

『平成 27 年度がん進展制御研究所 共同利用・共同研究拠点研究成果報告会』を開催

2015 年 12 月 7 日

12 月 7 日(月)に自然科学系図書館 AV ホールにおいて、共同利用・共同研究拠点の事業の一環として

「平成 27 年度がん進展制御研究所 共同利用・共同研究拠点研究成果報告会」を開催しました。

報告会は、向 智里理事（総括・改革・研究・財務担当）の開会の挨拶に始まり、今年度は当研究所との共同研究課題として採択された特定研究 4 課題（※ 1）・一般課題 5 4 課題の中から 3 課題（※ 2）の研究代表者 7 名による研究成果が発表されました。報告会には、学内外の研究者並びに大学院生ら約 80 名余が参加し、活発な質疑応答や意見交換が行われました。

また 7 名の研究成果報告後にはがん進展制御研究所の特任教授でもある京都大学国際高等教育院 武藤誠教授から講評があり、今後の共同利用・共同研究拠点としての発展が大いに期待される大変有意義なものとなりました。

※ 1 特定研究・・・特定共同研究とは、従来より行ってきた共同研究の成果に基づき、学外の研究者と当研究所内の研究者が、当研究所が提示した中から選択した研究テーマを主たる課題として密接に交流し、推進させる研究課題。

※ 2 一般研究・・・一般共同研究は学内外の研究者と当研究所内の研究者とが、当研究所が提示した中から選択した研究テーマを主たる課題として交流し、推進させる研究課題。



開会挨拶 向 智里 理事



報告 1 国立がん研究センター 大木 理恵子主任研究員



報告 2 大阪大学 清水 浩 教授



報告 3 神戸大学 下野 洋平 准教授



報告 4 和歌山県医科大学 改正 恒康 教授



報告 5 千葉県がんセンター研究所 永瀬 浩喜 所長



報告 6 岡山大学病院 木浦 勝行 教授



報告 7 富山大学 早川 芳弘 准教授



講評 がん進展制御研究所 特任教授
京都大学 武藤 誠 教授



閉会挨拶 大島 正伸 所長

平成27年度 金沢大学がん進展制御研究所

共同利用・共同研究拠点 研究成果報告会

日時：平成27年 **12月7日(月)**

場所：金沢大学自然科学系図書館 G1階 AVホール

プログラム

13:00～13:10 開会のあいさつ 金沢大学理事(総括・改革・研究・財務担当) 向 智里

特定研究 座長：金沢大学がん進展制御研究所 田所 優子

13:10～13:40 「がん抑制遺伝子 p53 機能喪失を伴った新規悪性胃がん病態モデルの作製と解析」
国立がん研究センター研究所 希少がん研究分野 グループリーダー(主任研究員) 大木 理恵子

13:40～14:10 「がん幹細胞特異的代謝フラックスの解明」
大阪大学大学院情報科学研究科 バイオ情報工学専攻 教授 清水 浩

14:10～14:40 「転移乳がん幹細胞の制御機構のパスウェイ解析」
神戸大学大学院医学研究科 分子細胞生物学分野 准教授 下野 洋平

14:40～15:10 「抗ガン免疫応答におけるケモカイン受容体 XCR1 発現樹状細胞および XCR1 の機能的意義の解明」
和歌山県立医科大学先端医学研究所 生体調節機構研究部 教授 改正 恒康

15:10～15:30 休憩

一般研究 座長：金沢大学がん進展制御研究所 木下 健

15:30～16:00 「抗炎症・抗腫瘍化合物の実験動物モデルにおける検証」
千葉県がんセンター研究所 所長 永瀬 浩喜

16:00～16:30 「未分化リンパ腫リン酸化酵素阻害薬 Alectinib の獲得耐性機序」
岡山大学病院 呼吸器・アレルギー内科 教授 木浦 勝行

16:30～17:00 「ナチュラルキラー細胞によるがん細胞増殖促進に関わる炎症制御機構の解明」
富山大学和漢医薬総合研究所 病態生化学分野 准教授 早川 芳弘

17:00～ 閉会のあいさつ 金沢大学がん進展制御研究所 所長 大島 正伸

アクセスマップ



金沢大学
KANAZAWA
UNIVERSITY

■お問い合わせ先

金沢大学がん進展制御研究所

〒920-1192 金沢市角間町
TEL 076-264-6702(代表) FAX 076-234-4527

URL <http://ganken.cri.kanazawa-u.ac.jp/>

E-mail : kyoten@adm.kanazawa-u.ac.jp